

『ネット上の友達』

主 題 名：節度を守って安全に
内容項目：A 節度、節制

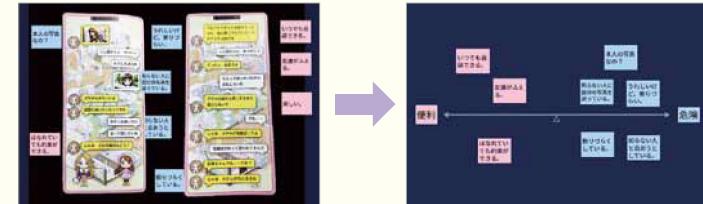
教科書 p.102 ~ 106

学習活動、主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p>ネットを使った経験を紹介し合い、ネットについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○インターネットを使ったことはありますか。 ・あるよ。ネットを使ってわからないことを調べるよ。 ・通信対戦をする。知らない人と一緒にゲームをしたことがあるよ。 <p>○つまり、みなさんにとてネットはどんな存在なのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便利で楽しいもの。 ・危険もあるんじゃないかな。 	<p>* それぞれのネットを使った経験を共有し、ネットについての捉え方の違いに気づかせることで、テーマへとスムーズにつなげる。</p> <p>* 児童の反応が出そろったところで、学習テーマとして「ネットは便利なもの？ 危険なもの？」という文言を提示する。</p>
<p>教材を読んで、話し合う。</p> <p>○ネットは便利なものですか、危険なものですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達といつでも会話できるのは便利だけど……。 ・気をつけなくてはいけないところもあるよね。 <p>○どんなところが便利で、どんなところに気をつけなければいけないのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない人と話すのは楽しいけど、気をつけなければいけないところもあるよね。 <p>○気をつけなければいけないものなのに、なぜみなさんはネットを使っているのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなとつながる楽しさがあるし、使っていないと仲間はずれの気分になるよ。 ・気をつけていればだいじょうぶだよ。だけど、さやかは気をつけているとは言えないね。 	<p>* ICT活用 ①シンキングツール ツール切り替え機能：各自の端末へさし絵を送り、ネットの便利なところと気をつけなければいけないところに印をつけさせる。その後ツール切り替え機能を使用し、便利なところと気をつけなければいけないことを整理し、ネットが自分にとってどんな存在なのかを気づきやすくする。</p> <p>※目安：操作5分</p>
<p>役割演技を行い、さやかがなぜ気をつけてネットを使うことができなかつたのかを考える。</p> <p>○なぜ、さやかは気をつけてネットを使うことができなかつたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ついいつ楽しくなったからじゃないかな。ひなやりんがうらやましかったんだね。 ・年上の友達ができるうれしかったんだよ。アイテムをもらつたし、断りづらいと思うよ。 	<p>* ICT活用 ②コミュニケーションアプリ：コミュニケーションアプリを使って、役割演技を行う。そうすることで、人間の弱さに気づき、なぜさやかが気をつけてネットを使うことができなかつたのかを深く考えができるようにする。</p> <p>※目安：役割演技5分</p>
<p>本時の振り返りをする。</p> <p>○ネットは便利なものですか、危険なものですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便利なものではあるけれど、気をつけなければいけないところもあるよね。 ・自分の安全や家族のことを考えて使う必要があるよね。 	<p>* 自分なりに納得した考え方やこれから的生活で大切にしたいことを整理するために、本時のテーマに立ち返り、学習を振り返る。</p>

ICT機能の活用

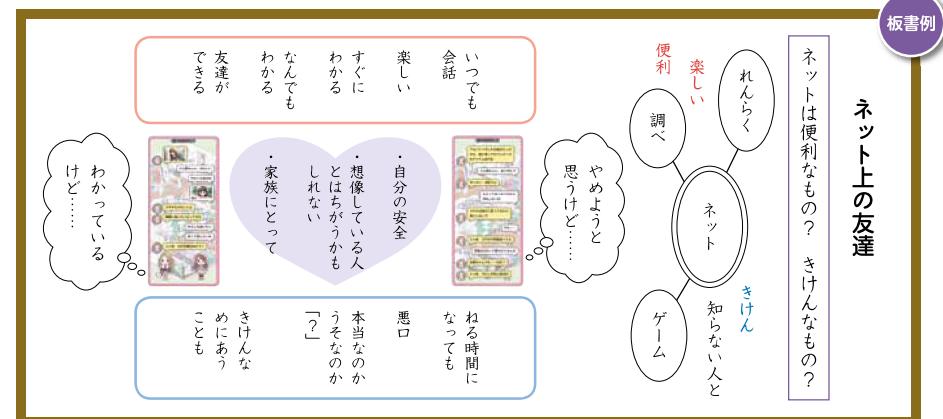
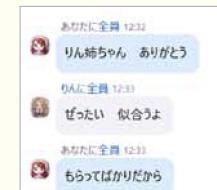
①シンキングツール ツール切り替え機能

「どんなところが便利で、どんなところに気をつけなければいけないのでしょう。」という問い合わせの後に、さし絵をそれぞれの端末に送り、便利なところと気をつけなければいけないところにそれぞれ封筒をつける。その後、ツール切り替え機能を使用し、シートを座標軸に切り替える。切り替え後、便利なところと気をつけなければいけないところに分けて整理することで、ネットの便利なところと危険なところが視覚的にわかりやすくなる。



②コミュニケーションアプリ

コミュニケーションアプリ（Zoom、Microsoft Teams 等）を使い、役割演技を行う。そうすることで、気をつけなければいけないとわかっていても、つい危険な使い方をしてしまうさやかの気持ちに気づけるようにする。（本実践では、Zoom のチャット機能を使用した。）



児童の学習状況(活動)の評価

「評価の視点」

- ①自分なりの考えをもち、友達と話し合いながら、節度を守って安全にネットを使うことの大切さについて、多面的・多角的に考えることができているか。【授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述】

②ネットを使ううえで気をつけなければいけないことに気づき、節度を守って安全にネットを使うことがなぜ大切なかについて、自分の関わりで考えることができているか。【授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述】